

やっぱり頼れる

建設職人

2019年
春の賃金
宣伝行動

熊本地震と西日本豪雨では
職人が木造仮設住宅を建設

熊本地震(2016年4月)の対応

合計で**563**戸を建設
……延べ人数**1万4491**人が作業に従事
2017年には災害公営住宅**57**棟を建設

西日本豪雨(2018年8月)の対応

岡山で**57**戸/広島で**31**戸/愛媛で**160**戸
を建設……延べ人数**4000**人が作業に従事



「一日も早く安心の住まいを」の
思いで作業を進める＝熊本



数多くの木造住宅を建設することで市民の期待に応えていく＝岡山

活躍には賃上げ必要

住まいと暮らしを守る——災害時に不可欠



災害にすばやく対処

日本列島では大地震や豪雨など、自然災害がひんぱんに起きるようになりました。大災害で自宅に大きな被害が生じた際、絶対に欠かさないのが建設職人・労働者の存在です。

私たちは8年前の東日本大震災から、木造仮設住宅と木造復興公営住宅建設に取り組み、各地で被災住民の生活再建と住みやすい住宅の提供に力を尽くしています。

↓
処遇改善で解決

若手の建設職人が不足

建設職人・労働者は住宅だけでなく、大規模オフィスビルや商業施設など仕事・生活にかかわる建物や道路、ダムなど土木工作物も提供してきました。

しかし、その職人の減少が止まりません。低収入と処遇の悪さに耐えかね、離職者が相次いでいるためです。若い人たちを建設業に招き入れるには、適正な賃金と確実な休日を確保していくことが必要です。

全国建設労働組合総連合(全建総連)

〒169-8650 東京都新宿区高田馬場2-7-15
TEL03-3200-6221(代) FAX03-3209-0538
e-mail:chingin@zenkensoren.org <http://www.zenkensoren.org>

建設ひょうて

建設ひょうて 号外 2019年4月1日(毎月1回15日発行、1部15円)
(1975年6月24日 第三種郵便物認可)

〒652-0802 神戸市兵庫区水木通5丁目2-9
兵庫県土建一般労働組合
TEL 078(576)6721(代)
FAX 078(576)6726
<http://www.hyogodoken.or.jp>
編集人 社保対策室部長 森本佳明
(組合員の購読料は組合費に含まれています)

